

### 第3回 FC-Cubic 技術交流会を開催

9月2日(水)に第3回のFC-Cubic 技術交流会を集中拠点の近くの東京国際交流会館にて開催しました。

技術交流会は、大仲専務理事からの主催者挨拶で始まり、経済産業省 資源エネルギー庁 省エネルギー・新エネルギー部 燃料電池推進室 係長の 名取幸平様よりご来賓の挨拶をいただきました。

研究所長の篠原から FC-Cubic の研究概要を紹介した後、特別講演として、弊組合要素材料解析分野長大平昭博より、「Nafion の水アルコール混合溶媒中の分散状態解析への 19F-NMR スペクトルおよび高速磁場サイクリング NMR 測定の適用」の紹介を行いました。

休憩後に FC-Cubic および、組合員の大学からの研究成果の紹介としてポスターセッションを行うと共に、トヨタ FCV のミライの試乗会および、FC バスと、その電源利用のデモ展示を行いました。

後半のセッションでは、組合員企業からの動向報告として、東芝燃料電池システム (株) 技術顧問 永田裕二様から「家庭用燃料電池エネファームの動向と今後の展望」、トヨタ自動車(株)FC 技術・開発部 担当部長 小島康一様から「トヨタ FCV 開発と今後の展望」、日産自動車 (株) 先端材料研究所 主任研究員 大間敦史様から「DOE の研究動向の解析 (FCCJ)」の報告がありました。場所をテレコムセンターに移動し、研究者の交流、意見交換の場として盛大に懇親会を行いました。

今回は総勢 91 名が参加され、盛大の中で技術交流会を終えることが出来ました。また「MIRAI」の試乗会も交流会開始前から多くの方が来場され、試乗を行い好評でした。懇親会においても、多くの方が出席され、技術者・研究者を始め、産学官の皆様の有意義な交流が出来たと思います。お忙しい中、ご参加いただきました方々に深くお礼申し上げます。

今後も継続的に技術交流会等を開催し、色々な形でお互いの情報発信や交流を進めていきたいと考えております。皆様からのご指導ご鞭撻をいただくと共に、引き続きのご参加、ご協力をお願い申し上げます。



交流会会場



FCバスと電源デモ



試乗スタート



ポスター会場